

# 新出単語・フレーズ (第 10 回)

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(1) 飛行機	【名(可算)】	<b>plane / airplane</b>	<b>This airplane is small.</b> (この飛行機は小さいです)
(2) 新聞 / 新聞紙	【名(可算)】	(1) <b>newspaper</b>	<b>Where is the newspaper?</b> (新聞はどこですか)
(3) 空港	【名(可算)】	<b>airport</b>	<b>Is this an airport?</b> (これは空港ですか)
(4) 例 / 実例 / 手本	【名(可算)】	(2) <b>example</b>	<b>I need three examples.</b> (私は3つの例が必要です)
(5) 踊り / 踊る	【名(可算)】 【動】	<b>dance</b>	<b>She dances well.</b> (彼女は上手に踊ります)
(6) インタビュー / 会見 / インタビューする	【名(可算)】 【動】	<b>interview</b>	<b>Who do you want to interview?</b> (あなたは誰をインタビューしたいのですか)
(7) 帰る / 戻る / 返す / 戻す	【動】	<b>return</b>	<b>Where do I return this?</b> (私はこれをどこに戻すのですか)
(8) 電話をする / (人・名前などを)呼ぶ	【動】	<b>call</b>	<b>She calls me every day.</b> (彼女は私に毎日電話します)
(9) 借りる	【動】	<b>borrow</b>	<b>I need to borrow this.</b> (私はこれを借りる必要があります)
(10) (馬・バスなどに)乗る	【動】	<b>ride</b>	<b>Do you want to ride that train?</b> (あなたは、あの電車に乗りたいですか)

(1) **the newspaper** とすると、「講読している」「いつも読む」といったニュアンスとなる。

(2) **For example, ~.** の形でよく使われる。＜例＞ I like sports. For example, I like baseball. (私はスポーツが好きです。例えば私は野球が好きです)

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(11) 与える / あげる / 渡す	【動】	<b>give</b>	<b>I need to give this to my teacher.</b> (私はこれを私の先生に渡す必要があります)
(12) 触れる / さわってみる	【動】	<b>touch</b>	<b>Do you want to touch this?</b> (あなたはこれに触りたいですか)
(13) 伝える / 告げる / 教える / 話す	【動】	(3) <b>tell</b>	<b>He tells good stories.</b> (彼は良いお話を教えてくれます)
(14) 背中 / 背面 / 後の / 後に / 戻って	【名(可算)】 【形】 【副】	<b>back</b>	(4) <b>I want you to come back here now.</b> (私は今あなたにここに帰ってきてもらいたいです)
(15) 素晴らしい (口語)	【形】	<b>wonderful</b>	<b>This class is wonderful.</b> (この授業は素晴らしいです)
(16) 温かい / 暖かい	【形】	<b>warm</b>	<b>How warm is it in Okinawa?</b> (沖縄はどれくらい暖かいのですか)
(17) 国際上の / 国際間の / 国際的な	【形】	(5) <b>international</b>	<b>English is an international language.</b> (英語は国際語です)
(18) (食べ物などが)とてもおいしい	【形】	<b>delicious</b>	<b>This is delicious.</b> (これは美味しいです)
(19) 十分な / 必要なだけの	【形】	<b>enough</b>	<b>Is this enough?</b> (これで十分ですか)
(20) 幸運な / 運のよい	【前】	<b>lucky</b>	<b>He was lucky.</b> (彼は幸運でした)

(3) 「教える」という意味の **tell** は、「『道順』や『情報』を伝達する」という意味。**teach** は「『学問』などを教える」という意味。

(4) 「主語は〇〇に～してもらいたい」という場合は、「主語+want 〇〇(代名詞なら目的格) + to 動詞」という形になる。

<例> He wants her to buy this. I don't want Keita to go home.

(5) **international student** で「留学生」という意味になる。

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。